

個別事業体系表に掲載した事業の中から、3つのテーマそれぞれにおいて、重点的に取り組む事業を『重点アクション・プログラム』として位置づけました。

テーマA 「緑と花と彫刻のまち」		
A	アクションプログラムⅠ	UBEビエンナーレ開催事業
	アクションプログラムⅡ	彫刻教育普及事業
テーマB 「にぎわいのあるまち」		
B1	アクションプログラムⅠ	文化振興連携支援事業
	アクションプログラムⅡ	芸術祭開催事業
B2	アクションプログラムⅢ	常盤公園にぎわい創出事業
	アクションプログラムⅣ	うべふるさとツーリズム創出事業
テーマC 「未来に向かうまち」		
C	アクションプログラムⅠ	文化振興体制整備事業【新規】
	アクションプログラムⅡ	子ども伝統文化わくわく体験学校支援事業【新規】

テーマA 緑と花と彫刻のまち

アクション
プログラムI

UBEビエンナーレ開催事業

目 標

UBEビエンナーレの開催を通じて、地域資源の一つである彫刻と、彫刻のあるまちづくりに対する市民の誇りと愛着心を醸成し、彫刻による文化を次世代に継承するとともに、多彩な文化とのコラボレーション（共同・協力）を図ることにより、独自性のある地域ブランドとして「彫刻のまち」「文化の薫るまち」宇部を積極的にアピールし、交流人口の拡大を図ります。

取組内容

- ・「UBEビエンナーレ世界一達成市民委員会」を中心に、様々な関連イベントや音楽、演劇、絵画等の文化・芸術活動と連携した総合的なアートイベントとして魅力を高めるとともに、国内外に向けて積極的に情報発信を行い、認知度の向上を図ります。
- ・UBEビエンナーレ関連イベントおよび他の文化イベントとの連携を図り、子どもや青年層をはじめ、市民が気軽に参画できる仕組みを作ります。
- ・企業や事業所等の協力による彫刻作品の制作や関連商品の開発、市民活動団体の関連イベント等を支援します。

目標指標

目標指標	目 標 値 (人)					
	H21 (基準年度)	H24	H25	H26	H27	H28
UBEビエンナーレ（隔年開催）の来場者数	37,000	—	55,000	—	100,000	—



彫刻教育普及事業

目 標

彫刻に親しむ機会を創出することにより、市民が彫刻やまちづくりに関心を持ち、楽しんで参画できる、市民協働による彫刻のあるまちづくりを目指します。

取組内容

- ・宇部市の彫刻の歴史を理解し、愛着心が醸成されるよう、彫刻教育推進校での授業やワークショップ、ガイドツアーの開催による、教育、普及のための取組を展開します。
- ・市民活動団体と連携して、企画展など彫刻に親しみ、ふれあう取組を行います。

目標指標

目標指標	目 標 値 (人)					
	H21 (基準年度)	H24	H25	H26	H27	H28
彫刻教育推進事業年間参加人数	42	1,000	1,100	1,200	1,300	1,400

テーマB にぎわいのあるまち

アクション
プログラムI

文化振興連携支援事業

目 標

民間による各種文化活動との連携、調整及び支援を行うことにより、市民等の自主的な文化活動が積極的に展開される環境を醸成し、文化活動の活発化を図ります。

特に、子どもを対象とする各種文化活動に対しては重点的に連携、支援し、子どもたちが文化に触れ親しむ機会の充実を図ります。

取組内容

- ・民間主体の文化事業の共同開催等による連携又は後援名義の貸与を行います。
- ・民間事業者に対する助成金交付、事業運営や実施施設に関する情報提供、アドバイス等による支援を行います。
- ・子ども対象の文化事業に係る教育委員会等関係機関との連携を強化します。

目標指標

目標指標	目 標 値					
	H21 (基準年度)	H24	H25	H26	H27	H28
後援・共催件数 (件)	140	150	160	170	180	190
子どもたちが芸術性の高い演奏や演劇に触れる機会 (回/年)	3	9	12	24	24	24

【関連事業】

B1-1 渡辺翁記念会館等文化事業助成事業 (40P)

- ・渡辺翁記念会館等において市民団体が開催する文化イベントを支援します。



芸術祭開催事業

目 標

多くの市民に各種文化活動の発表の場や鑑賞又は体験の機会を提供し、新たな創造意欲や文化活動への関心を喚起することにより、本市の文化の振興を図ります。

また、本市の文化団体を総括している宇部文化連盟と共同で主催することや、市内で活動する文化団体に文化行事を主管いただくことで、市内文化団体の育成を図ります。

さらに、子どもたちにも参加又は鑑賞の機会を増やし、伝統文化をはじめ、各文化活動への意識や興味の誘発を行います。

取組内容

- ・宇部市文化会館を主会場として、8月から12月にかけて、市民が参加、出演又は鑑賞する舞台、展示及び文芸の20数部門にわたる文化行事を開催します。
- ・開催状況をホームページに掲載し、部門によっては、優秀作品を顕彰し、参加者の意欲向上を図ります。
- ・来場される市民、特に子ども達の関心や興味を高めるため、ワークショップをはじめ、多様な企画やイベントを工夫します。
- ・宇部市文化創造財団に運営を委託することで、事業を総合的・効果的に推進します。

目標指標

目標指標	目 標 値 (人)					
	H21 (基準年度)	H24	H25	H26	H27	H28
芸術祭への延べ参加者 (出演者及び出品者)	2,504	2,900	3,000	3,000	3,000	3,000
芸術祭への延べ鑑賞者 (入場者及び観覧者)	14,994	20,000	23,000	25,000	30,000	35,000

目 標

常盤公園活性化基本計画に基づき、市民の憩いの場であり、本市の貴重な観光資源でもある、常盤公園のにぎわいを創出（「環境・芸術・スポーツ・福祉」の融合した先進的モデル公園化）を図るとともに、動物園のリニューアルを契機に、常盤公園の魅力を強力に発信するなど全国ブランド化に向けた取組を行い、合わせて文化の振興に寄与します。

取組内容

- ・平成26年4月にオープンした『花いっぱい運動記念ガーデン』、平成27年3月の『ときわ動物園のリニューアルオープン』など、園内施設を充実させるとともに、花、緑、動物、彫刻、景観など、ときわ公園の貴重な資産を有効に活用し、ときわ公園のブランドイメージの定着、発信を行い、集客のアップを図っていきます。
- ・一年を通して様々なイベントを実施と長期イベントの充実の中で、文化遺産の活用や文化に触れる機会を提供することに配慮します。
- ・県内観光施設、近隣宿泊施設やボランティア団体、市民活動団体等と連携しながら公園全体の魅力づくりを進めます。
- ・日本の都市公園100選、さくら名所100選などにも選ばれた緑と花と彫刻に彩られた総合公園であるときわ公園を積極的にPRし、ときわ公園を全国ブランド化し、入園者の増加を図ります。
- ・戦略的な広報活動の展開、サインや看板等の質的向上を図り、効果的な情報発信を進めます。

目標指標

目標指標	目 標 値 (人)					
	H21 (基準年度)	H24	H25	H26	H27	H28
常盤公園年間入園者数	412,000	420,000	420,000	440,000	460,000	500,000

アクション
プログラムⅣ

うべふるさとツーリズム創出事業

目 標

本市の地域資源と人材を活用し、「グリーンツーリズム」、「エコツーリズム」、「産業観光」などのニューツーリズムと「常盤公園」など既存の観光資源を組み合わせ、地域主体の着地型観光を開発し、及び推進することで、交流人口の増加と地域活性化を図ります。

取組内容

- ・まち歩きやふるさと体験、グルメやアートなど様々なジャンルのプログラムをまちじゅうで集中的に行う「うべ探検博覧会」を市民やNPO団体等と連携して開催します。

目標指標

目標指標	目 標 値 (人)					
	H21 (基準年度)	H24	H25	H26	H27	H28
うべふるさとツーリズムへの年間参加者数	—	800	800	1,800	1,900	2,000

テーマC 未来に向かうまち

アクション
プログラム I

文化振興体制整備事業 **【新規】**

目 標

平成 25 年 10 月に設立した宇部市文化創造財団の活動を支援し、財団との連携による文化振興を図ります。

取組内容

- ・財団の自主的な管理運営体制の確立を支援するとともに、財団との連携を図りながら、多彩な事業を展開し、本市の文化の振興に取り組めます。
- ・財団との連携を密にし、委託事業及び文化施設指定管理業務を実施します。

目標指標

目標指標	目 標 値 (%)					
	H21 (基準年度)	H24	H25	H26	H27	H28
① 1 年以内に直接的な文化活動を行っている人の割合	①13.4	①14.0	①14.5	①15.0	①15.5	①16.0
② 1 年以内に文化活動を鑑賞したことのある人の割合	②46.6	②48.5	②49.0	②49.5	②50.0	②50.5
③ 渡辺翁記念会館の利用率	③29.7	③35.0	③40.0	③45.0	③50.0	③55.0

目 標

我が国の歴史と伝統の中から生まれ、守り伝えられてきた伝統文化を、将来にわたって確実に継承し、発展させていくための文化団体による活動を支援するとともに、次世代を担う子どもたちが歴史、伝統、文化に対する関心や理解を深め、尊重する態度を育て、豊かな人間性を涵養します。

取組内容

- ・小・中学生を対象とした様々な伝統文化を体験できる機会として「子ども伝統文化わくわく体験学校」を市内文化団体の協力を得ながら開催します。
- ・「子ども伝統文化わくわく体験学校」を主管する各文化団体を支援します。
- ・宇部市文化創造財団に運営を委託することで、事業を総合的・効果的に推進します。

目標指標

目標指標	目 標 値 (学科)					
	H21 (基準年度)	H24	H25	H26	H27	H28
子ども伝統文化わくわく体験学校の学科数	—	3	4	5	6	7

【関連事業】

C-3 伝統文化推進事業 (59P)

- ・学校教育の中で、子どもたちが本市の伝統、文化を学ぶ取組を行います。